



九州大学大学院農学研究院、大学院生物資源環境科学府及び農学部と 熊本県農林水産部が学術研究交流協定を締結します

概要

九州大学大学院農学研究院、大学院生物資源環境科学府及び農学部と熊本県農林水産部は、農林水産業に係る学術研究及び教育に関して、相互に連携し、その交流を促進することを目的として、学術研究交流協定を締結します。

背景

本学にとって、「地域との連携」、「地域に開かれた大学」を目指すことは、重要な課題です。

現在、教員個々のレベルで行われている熊本県との様々な取組を組織レベルでの取組とすることにより、共同研究やプロジェクト研究のより一層の進展を図ることが可能となり、このことは本学の研究の更なる進展や地域の抱える課題解決へ向けての取組へとつながるものと期待されます。

このことから、今般、学術交流協定を締結するに至ったものです。

内容

下記のとおり協定書調印式を行います。

- (1) 日 時：平成25年2月20日（水） 午前10時00分～午前10時30分
- (2) 場 所：九州大学農学部一号館 1階 小会議室
(福岡市東区箱崎 6-10-1)
- (3) 代表者：【九州大学】吉村 淳 大学院農学研究院長
【熊本県】福島 淳 農林水産部長

【協定書の内容】

- (1) 事業
 - ①共同研究の推進
 - ②研究者（教員、研究職員）及び学生の派遣・交流
 - ③学術研究資料等の相互提供
 - ④その他、目的の達成に有益な事業
- (2) 学術研究交流協議会の設置
交流活動の円滑な実施のための計画の検討・評価等を行う
- (3) 期間
締結日から5年間

効果

これまで、教員個々のレベルで行っていた熊本県との連携・交流活動等について、本協定締結により農学研究院としての組織的な活動とすることができます。

組織的な取組とすることにより、研究者間のネットワークを活用した研究推進がより円滑となり、地域との連携・交流のより一層の推進が期待されます。

このことにより、共同研究等を含め、地域が抱える課題解決に向けた研究の展開が可能となり、また、研究資料の相互提供等により本学での研究にも資することが期待できます。

また、学生の派遣等を通じ、本学学生の「自治体等における研究活動」に対する視野が広がり、次世代の農学分野のリーダー育成にも資することが期待できます。

■今後の展開

当面は農業分野の交流を先行して取り組むこととし、九州大学大学院農学研究院、大学院生物資源環境科学府及び農学部と熊本県農業研究センターとの間で覚書を締結して、具体的な連携の取組を進めます。

【お問い合わせ】

農学部事務部 吉永

電話：092-642-2798

FAX：092-642-2804

Mail：noxjisomho@jimu.kyushu-u.ac.jp